

第7回

ワークショップ 図書館員の未来準備

5日間
9科目

オンライン
(Zoom)・
リアル(会場)

どちらでも
参加できます

日進月歩を続ける「図書館情報システム」と、これからの「図書館の役割」をテーマに毎年開催しています、図書館員の皆さまの「未来準備」のワークショップです。

人々の多様な学びを支え、つなぐ図書館の役割を考える機会とします。

図書館に関わる皆さまのご参加をお待ちしております。



■ 実施テーマ／講師 ※詳細は裏面をご覧ください。全科目受講のほか、領域ごとや科目別の受講も可能です

領域① 図書館情報システム

10/16 貸出利用統計の分析
(月) / 星野 雅英 氏

10/16 Webを活用した図書館サービス
(月) / 川嶋 斉 氏

10/26 図書館で活用可能なAIを探る
(木) / 中野 良一 氏

領域② 図書館の役割 1 「図書館とコミュニティ」

10/10 地域の特性を踏まえた土着型仕組み
(火) づくり / 長野 源世氏・篠原 智子氏

10/27 アドボカシー活動を考える
(金) / 豊田 恭子 氏

10/27 まちづくりと図書館
(金) / 大串 夏身 氏

領域③ 図書館の役割 2 「図書館と学び」

10/26 情報に向き合う姿勢と新聞
(木) / 村山 正子 氏

10/30 ファブラボと図書館の可能性を
(月) 考える / 渡辺 ゆうか 氏

10/30 図書館と就学前施設の読書
(月) 環境 / 伊藤 明美 氏

※ この領域では1人1台PCを使用して実習を行います。オンライン受講の方は、ご自身でPCのご用意をお願いいたします。

会場参加でも、
オンライン参加
でも、双方との
コミュニケーションを可能
にします

■ 受講料 (税込)

・ 全科目 : 20,000 円 ・ 領域①,② : 8,000 円
・ 領域③ : 5,000 円 ・ 科目別 : 3,000 円

※ 職場の業務・研修派遣として受講できるよう、請求書等の発行も可能です。

会 場 ※地図は下のQRコードからご覧ください▼

株式会社 ヴィアックス 本郷研修センター
〒113-0033 東京都文京区本郷 4-9-25 真成館ビル 2階



オンライン 参加方法

Web 会議システム (Zoom) を使用

定 員

各回 20 名程度 (対象: 図書館勤務経験者)

※内容は主に公共図書館での展開を想定しています。

お問合せ

株式会社 未来の図書館 研究所

〒113-0033 東京都文京区本郷 4-9-25 2階

TEL 03-6673-7287 FAX 03-6772-4395

✉ info@miraitosyokan.jp

URL : <https://www.miraitosyokan.jp>



■ 申込方法 (先着順)

以下①, ②のいずれかの方法でお申込みください。

① 申込フォーム (請求書発行, 銀行振込)
https://www.miraitosyokan.jp/future_lib/ws/202310/



② LoFR STORE (オンライン決済やコンビニ決済可)
<https://miraitosyokan.stores.jp/>



※ お申込み後、確認のメールをお送りします。お申込みから数日経っても連絡がない場合は、左記のお問合せ先までご連絡ください。

主催 :  未来の図書館 研究所
The libraries of the future research, Inc.

■スケジュール

No.	日時	領域	科目	概要	講師（所属）
1	10/10（火） 13:00～15:00	② 役 図 割 書 館 1 の	図書館とコミュニティ 1 「地域の特性を踏まえた土着型仕組みづくり」	図書館等複合施設「まちやま」でヒト・コト・モノを軸にした取り組み事例を紹介するとともに、地域との繋がりを意識した土着型の新しい仕組みづくりでの図書館の在り方について紹介し考えます。	長野 源世 氏 (NPO 法人えんがわ) 篠原 智子 氏 (三条市立図書館)
2	10/16（月） 10:00～12:00	① 図 書 館 情 報 シ ス テ ム	図書館情報システム 1 「貸出利用統計の分析」	貸出利用統計サンプルデータの、Microsoft Excel 関数による集計・分析・グラフ作成演習を体験し、Python による例も参考に、利用統計の分析手法を考える機会とします。	星野 雅英 氏 (元東京大学附属図書館)
3	10/16（月） 13:00～17:10		図書館情報システム 2 「Web を活用した図書館サービス」	Web API を活用した図書館サービスについて実践的に学びます。書誌情報・書影を提供する API や、ジャパンサーチの API を活用したサービス構築を体験します。	川嶋 斉 氏 (Code 4 Lib JAPAN／ 野田市立興風図書館)
4	10/26（木） 13:00～15:00	③ 役 図 割 書 館 2 の	図書館と学び 1 「情報に向き合う姿勢と新聞」	日本新聞博物館の貸し出し用学習キット「新博キット」を通して情報の意義や価値は立場や地域によって異なることを学び、資料情報を多く持つ図書館だからこそ多様な視点を提供できることをワークショップで考えます。	村山 正子 氏 (全国 SLA 学校図書館スーパーバイザー／日本新聞協会 NIE アドバイザー)
5	10/26（木） 15:20～17:20	報 ① シ 図 書 館 情 ス テ ム 報	図書館情報システム 3 「図書館で活用可能な AI を探る」	AI の代表的な手法や図書館での活用事例を紹介するとともに、リアルタイム物体検出などの体験を通して AI の活用可能性についてディスカッションします。	中野 良一 氏 (かんたん AI 教育ラボ)
6	10/27（金） 10:00～12:00	② 図 書 館 の 役 割 1	図書館とコミュニティ 2 「アドボカシー活動を考える」	図書館の価値を伝えていくアドボカシー活動。アメリカでは近年、市民のストーリーを集め、語っていくことの大切さが強調されています。アメリカの事例を参考にしながら、日本におけるアドボカシーの実践を考えます。	豊田 恭子 氏 (北海学園大学)
7	10/27（金） 13:00～17:10		図書館とコミュニティ 3 「まちづくりと図書館」	まちづくりに貢献する図書館について、地域社会における図書館の役割を視野に入れた上で、サービスに即して考えます。個々のサービスがどのようにまちづくりと関連しているか、役立つかに取り組み、さらに DX の活用方法について考えます。	大串 夏身 氏 (昭和女子大学名誉教授)
8	10/30（月） 13:00～15:00	③ 図 書 館 の 役 割 2	図書館と学び 2 「図書館とファブラボの可能性を考える」	地域においての知の集合体である図書館。その進化系を、3D プリンタなどを用いた活動から考察していきます。	渡辺 ゆうか氏 (国際 STEM 学習協会／ ファブラボ鎌倉)
9	10/30（月） 15:20～17:20		図書館と学び 3 「図書館と就学前施設の読書環境」	就学前児童のほとんどが通う保育所・幼稚園等には図書スペースや蔵書数等の規定がなく、施設により大きな格差があります。すべての子どもたちが読書の楽しみと出会うために、図書館が果たす役割を考えます。	伊藤 明美 氏 (社会福祉法人芳雄会)